＜記入例＞

※１ページ目が記入例で、２ページ目が提出用です。

履　歴

誤りが多いため、注意すること。

生年月日は和暦で記入すること。

本　籍　地（都道府県のみ）	熊本県	
現　住　所	熊本市中央区水前寺6丁目18－1	
フリガナ	メンキョ　ハナコ	昭和○○年　○月　○日生 平成○○年　○月　○日生
氏　　名	免許　　華子	

1　学　歴

年	月	日	
昭和 63	4	1	○○市立○○中学校　入学 ~~△△市立△△中学校　入学~~ ●○○
平成 3	3	31	○○市立○○中学校　卒業
3	4	1	○○県立○○高等学校○○科　入学
4	4	1	○○県立△△高等学校○○科　2学年転入学
6	3	31	○○県立△△高等学校○○科　卒業
6	4	5	○○大学○○学部○○学科　入学
10	3	25	○○大学○○学部○○学科　卒業

訂正する場合、二重線で消すこと。
※修正テープ等は×

・年月日も和暦で記入
・入学・卒業日まで記入すること（空欄不可）

・中学校入学から記入
・私立学校の場合は、「私立○○高等学校…」又は「学校法人○○学園○○高等学校…」と記入すること
・転学、休学、退学についても記入すること
・高等学校・大学等は、科、学科、学部名を記入すること。（注４参照）
・予備校は記入不要

学校	学部	学科

・無い場合は『なし』と記入すること。（注３，６参照）
・有する教員免許状全てを免許状記載のとおり記入すること。
・平成２１年４月１日以降にはじめて免許状を取得した場合は、免許状に有効期限（和暦）が記載されています。その期限を必ず記入すること。
・資格を基に教員免許を取得する場合は、基礎となる資格について記入すること。（例：保育士証、保健士免許証、看護師免許証等）
・記載した教員免許状・資格証の写し（原本証明必要）を添付すること。
・教員免許状を紛失している場合は、授与証明書の原本を添付すること。

2　免許・資格（

年	月	日		有効期間がある場合の年月日	
昭和●●	●	●	中学校教諭二級普通免許状（英語） 熊本県教育委員会	年　月　日	
平成□□	□	□	高等学校教諭一種免許状（国語） 熊本県教育委員会		

3　職　歴

年	月	日	
平成 10	4	1	私立〇〇中学校　非常勤講師　（平成 11 年 3 月 31 日まで）
11	9	1	△△町立△△中学校　講師　（平成 12 年 3 月 28 日まで）
12	4	1	△△町立△△中学校　講師　（平成 13 年 3 月 28 日まで）
13	4	1	□□市立□□□中学校　教諭
16	4	1	●●町立●●中学校　教諭
18	9	6	産前・産後休暇
18	12	26	育児休業
20	4	1	●●町立●●中学校　復職
22	4	1	◇◇町立◇◇中学校　教諭
25	4	1	□□市立◆◆中学校　教諭

・職歴が無い場合は、「なし」と記入すること。
・職歴が有る場合は、従事した順に勤務先・職名を全て記入すること。
（学校以外の職歴も全て記入）
・産休・育休・病休等についても記入（注５参照）

4　身上に関する事項及び賞罰等

なし

・身上に関する事項及び賞罰等が無い場合は「なし」と記入すること。
・免許法第５条第１項各号に該当する（した）場合は、必ず該当する事項について記入すること。

上記のとおり相違ありません

申請日（授与願右上の日付）を記入すること。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

氏　名　　免許　華子

記載注意

1　太線枠内は記入しないこと。
2　現住所は番地まで記入し、年月日には年号を付し、数字は算用数字を用いること。
3　「２免許・資格」以下については、該当する事項がない場合はその旨記入すること。
4　学歴は、中学校入学から記入し、休学、退学についても記入すること。また、高等学校、旧専門学校、大学等には、科、学科、学部名を記入すること。
5　職歴には、従事した順にすべて記入し、休職、復職、産前産後休暇、育児休業、傷病休暇、退職についても記入すること。賃金、給与等は記入しなくてもよい。
6　教員免許状は、所有するもの（旧免許状も含む。）すべてについて記入し、教科、授与権者名も記入すること。

注意事項を必ずよく読んで記入すること。

別記第４号様式

履　歴　書

本　籍　地（都道府県のみ）	
現　住　所	
フリガナ	
氏　　名	年　　月　　日生

1　学　歴

年	月	日	

学校	学部	学科	根拠規定	基礎資格	学校①	学校②	学校③	

2 免許・資格（教員免許状取得に関する資格に限る。）

年	月	日		有効期間がある場合の年月日	
				年　月　日	

3　職　歴

年	月	日	

4　身上に関する事項及び賞罰等

上記のとおり相違ありません

年　　月　　日

氏　名

記載注意

1　太線枠内は記入しないこと。
2　現住所は番地まで記入し、年月日には年号を付し、数字は算用数字を用いること。
3　「２免許・資格」以下については、該当する事項がない場合はその旨記入すること。
4　学歴は、中学校入学から記入し、休学、退学についても記入すること。また、高等学校、旧専門学校、大学等には、科、学科、学部名を記入すること。
5　職歴には、従事した順にすべて記入し、休職、復職、産前産後休暇、育児休業、傷病休暇、退職についても記入すること。賃金、給与等は記入しなくてもよい。
6　教員免許状は、所有するもの（旧免許状も含む。）すべてについて記入し、教科、授与権者名も記入すること。